



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
 OSAKA, JAPAN

April, 2001 No.10  
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2000~2001)	
クラブ会長	『私が育てるワイズ 私を育てるワイズ 私とワイズの共育』
国際会長	『Equipped for a Purpose』 『常に備えあれ、目的に向かって』
アジア会長	『The new millennium, the new Y'S men』 『ニューミレニアム、ニューワイズメン』
西日本区理事	『イノベーション (革新) 一理想のワイズを求めて』 『What is the ideal Y's?』
中西部長	『人ワイズに集い、夢限りなし』

クラブ役員 Officers	
会長	: 畠中 彬
副会長	: 川村 一夫
副会長	: 中村 茂高
書記	: 山田 孝彦
会計	: 三浦 直之
ネット会長	: 畠中ひろみ
連絡職員	: 神田 尚人

## 月間強調テーマ : 『LT (リーダーシップ・トレーニング) 』

《《《《 4月の聖句 》》》》

【 Biblical Message of the Month 】

神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。

ここに神の愛がわたしたちの内に示されました。

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子 (みこ) をお遣わしになりました。

ここに愛があります。愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。いまだかつて神を見た者はいません。わたしたちが互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくださり、神の愛がわたしたちの内ですべて全うされているのです。

(ヨハネの手紙 1 4章9~12節)

《《《《 Attention Please 》》》》

4月例会では、リーダーシップトレーニングについてのお話を聞いた後、交流分析の実習を行います。

テーブルの位置も4つの島に分け、グループワークなど楽しい試みを致します。ご期待下さい。

《《《《 4月第1例会 》》》》

【 April Club Meeting 】

### ◇第1例会

日時: 2001年4月18日(水) 18:30~20:30

場所: ホテルサンガーデン堂島 4F

司会: 黒田 徹之 君

1. 開会点鐘 畠中 彬 会長
2. ワイズソング ー 同
3. 聖句朗読 藤原 正巳 君
4. ゲスト紹介 畠中 彬 会長
5. 入会式・貴多野乃武次君 畠中 彬 会長
6. 日々の糧・晚餐 ー 同
7. 「LT」講話と実習 ー 同  
講師: 交流分析協会・阿部 朋子 氏
8. お誕生日祝い ー 同
9. ニコニコ献金 ドライバー
10. 報告タイム 役員・連絡職員
11. 閉会点鐘 畠中 彬 会長

### ◇第2例会

日時: 2001年4月25日(水) 18:30~20:30

場所: 大阪YMCA 土佐堀館 9F

例会当番: 3班 (藤原、黒田、谷川寛、田中池永栖、谷川俊)

お誕生日: 隅田メネット 13日

### 【クラブ統計 Statistics】

2000年3月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント		ニコニコ献金
在籍会員	26名	メン	16名	6名	3月: 切手	838 gr.	3月: 22,500円
例会出席	16名	メネット	7名	0名	現金	12,000円	(YM インド献金へ)
マークアップ	名	コメント	0名	0名	累計: 切手	7,881 gr.	累計: 135,558円
出席率	61.5%	ゲスト	5名	0名	現金	55,240円	(除Xmas 献金、オー
(Attendance Ratio)		合計	28名	6名	(明細はP.3 "BF 報告" 参照)		クシオン、記念献金)



《《《《 今月の聖句に寄せて 》》》》

今年のイースター (復活祭) は4月15日です。イースターは、その年の春分から数えて最初の満月の次ぎにくる日曜日となっています。イースターは、言うまでもなくイエス・キリストが十字架につけられ、3日目によみがえった日を記念して行う、クリスマスと並ぶキリスト教の二大行事です。然しクリスマスがキリストの誕生を祝う行事に対して、イースターは受難、復活というキリスト教の教義の中でも最も難解な問題を含んでいます。

キリストの生涯は、当時の社会の弱者の救済 (それは神の愛の具現を意味しています) で貫かれています。

然しそれは当然、当時の権力者層に対抗することとなり、キリスト自身は罪科がなかったにも拘らず最もむごい刑である十字架上の最後を遂げました。

ここに具現されたキリストの絶対愛の姿は、そのまま神の意思の具体化であり、「今月の聖句」の示しているポイントです。イースターこそ皆様にとっても神の愛を受入れる決断のときです。

(聖句選、お奨めの言葉: 黒田蔵之)

《《《《 Club Activities 》》》》

The induction ceremony for Mr. Shunichi Tanigawa was held at the March Meeting in the presence of 28 members, Y's menettes and guests attending.

He has become the third member to join us during this term. Having an induction ceremonies for three consecutive months inspired us to further efforts.

We are scheduled to have another induction ceremony for Mr. Nobuji Kitamura this April.

Following the induction ceremony, we had lively discussion on the subject of "Membership and conservation of our club, focussing on what to do to make a better club and how to recruit a new member.

An action plan will be made for implementation after the questionnaire is collected from each member.

Yen 22,500 was collected for the club's donation fund, and Yen 12,000 plus 838 grams of used stamps were also collected for the brotherhood fund.

oooooooooooooooooooooooooooooooooooo

《《《《 3月第2例会 》》》》

【 Report of the March Officers' Meeting】

(3月21日(水) 18:30~20:30)

書記・山田 孝彦

当日の協議事項は次の通りです。

1. 4月例会プログラム: 表記プログラムの通り
2. 5月例会プログラム: センテニアル特別講演会  
 \*ゲストスピーカー: 仲川順子氏 (地球市民フォーラム奈良)  
 テーマ: 「多文化共生について」  
 \*本行事を「ディファレンスデー行事」に位置付ける。  
 \*会場は大阪 YMCA302 号室、会費は 1,000 円として  
 ワイズ以外の友人・知人を誘う。  
 \*スピーチと質疑をメインにし、食事は飲み物とサンドイッチ程度とする。  
 \*業務分担  
 企画: 中村茂、食事(ラベ): 藤原、チラシ: 山田  
 \*部評議会等にて中西部各部にもアピールする。

3. クラブ運営関係:

- ①各種会合参加者の確認
  - ・西日本区大会: 畠中、栗山、藤原、鈴木、谷川寛、福永、三浦、中村茂ほか
  - ・東日本区大会: 黒田、鈴木
  - ・土佐堀記念会: 畠中、藤原、栗山、山田、谷川寛、黒田
  - ・サウス記念会: 中村、三浦
- ②新土佐堀 YMCA 運営委員: 松浦孝次君を推薦
- ③元会員・坂本哲郎君のメネット坂本千春さんを「特別メネット会員」として迎えることを承認
- ④BF 現金ポイントの件: 下記事項を承認
  - ・3,000 円 x 26 名分 = 78,000 円の送金すること。
  - ・送付済の切手ポイントは上記にプラスすること。

《《《《 3月第1例会 》》》》

【 Report of the March Club Meeting】

(3月14日(水) 17:30~20:30)

広報委員長・藤原 正巳

3月第1例会は、日本キャンプ運動の父・松田稔先生、大阪 YMCA 錦織一郎総主事、元メネット坂本千春さんなど5名のゲストをお迎えし、メン16名、メネット7名の出席のもと、賑やかな雰囲気の中で開催されました。

最初の行事である入会式では、谷川俊一君より力強い入会の宣誓がありました。3ヶ月連続の入会式は近年のセンテニアルの歴史に記録はない快挙で、誠に心強い限りです。谷川君の今後のご活躍をお祈り申し上げます。

晩餐の後、山村幸明君の司会でメインテーマである EMC 討論会『センテニアルの EMC について考える』に移りました。予め EMC 特別委員会で協議された内容により、①会員活動の充実、②例会運営、③新入会員の増強の3点に的を絞って、活発な議論がなされました。

約1時間という時間制限の中で、準備されたテーマについて必ずしも十分に議論は尽くせませんでしたが、クラブとしての活動目標の明確化、土佐堀 YMCA への支援方法、ファンド作りの必要性など、ワイズ運動の根幹に触れた議論ができたことは大きな収穫であったと思います。

今後これらの問題を含めて会員1人1人からアンケート方式による意見を徴し、検討を継続することで討論会を終了致しました。

最後に新しい YMCA 連絡職員、浜野昌保君の元氣一杯の挨拶と、前任の神田尚人君の最後の「神田節」が披露され、充実の3月例会を終了しました。以上





(第5の“希望の星”誕生一畠中会長と握手する谷川俊一君)



(89歳を迎えられた鈴木謙介君ほか、3月誕生日の皆さん)

### ☆☆☆ 新入会員プロフィール ☆☆☆

会員名：谷川 俊一 1939年12月5日生  
(Tanigawa Shun-ichi)  
メネット：谷川 迪子 10月1日生  
(Tanigawa Michiko)  
住 所：〒665-0005 宝塚市武庫山2-5-16  
TEL/FAX: 0797-71-9535 (勤務先 TEL 078-842-2844)  
勤 務 先：頌栄人間福祉専門学校

.....  
会員名：貴多野 乃武次 1944年2月2日生  
(Kitano Nobuji)  
メネット：貴多野 英子 1月25日生  
(Kitano Eiko)  
住 所：〒662-0836 西宮市大畑町10-22  
TEL/FAX: 0798-66-7169  
勤 務 先：阪南大学国際コミュニケーション学部

### 《《《《 中西部合同メネット会報告》》》》

ネット会長 畠中ひろみ

去る3月10日(土) 高槻西武ショッピングセンター6Fパンケトルームにて開催。当クラブより畠中、隅田、池永、山村、松浦各メネットが参加。

陳貞志・西日本区メネット事業主任より国内プロジェクト「知的障害を持つ人が働く喫茶コーナー」への支援のお礼にと、牛乳パックから生まれたやさしいハガキと、ポチ袋を頂いた。昼食後、江村利雄前高槻市長の講演「妻の介護と市長職」の中で、「夫の代わりはおまへん」を実践されたご様子を拝聴。その後各クラブのメネット事業報告がなされた。

### 《《《《 3月BFニュース 》》》》

#### [Report of the Brotherhood Fund in March]

BF委員長・隅田 保

#### ◇切手提供者：

黒田君、鈴木君、藤原君、福永君、谷川君、三浦君、山田君、山村君、隅田君、池永洋君、中村隆君  
今月の殊勲賞 山田君 (300g)

#### ◇現金提供者：鈴木君、山田君、中村隆君

今月の貢献賞 鈴木君 10,000円

### 《《《《 Yサ事業資金取組み報告 》》》》

Yサ・ユース委員長 福永 嘉彦

掲記の件について、予てより皆様方のご協力を頂き、3月第1例会までに現金(書き損じハガキ分)2,880円、未使用テレカ10枚を提供して頂いております。

この西日本区への提出締切りは、当初4月末までとなっていましたところ、このたび横田憲子中西部Yサ事業主査より、突然締切りを3月末までと訂正する旨の連絡がありました。これは6月開催の西日本区表彰準備のためということでもあります。

については、3月第2例会にて協議の結果、やむなく現時点で締切り、現金は現在の在籍メンバー数26名分(135円×26=3,510円)を充たすため、Yサ会計より630円を支出して、3,510円を西日本区へ提出することと致しました。

また、未使用テレカ10枚は、3月29日奥村直彦Yサ事業主任まで届けました。上記事情をよろしくご了承下さい。ここに皆様方の熱心なご協力に心から感謝申し上げます。

### 《《《《 中西部YYフォーラム報告 》》》》

Yサ・ユース委員長 福永 嘉彦

中西部YYフォーラムは、去る2月10日(土)13:00より16:00まで、大阪YMCA903号室にて関係者約60名の出席により開催されました。

開会式の後基調講演として宝塚YMCA運営委員、宝塚ワイズメンズクラブ会長の今田稔氏により「自立への道を求めて」と題して、宝塚YMCAの場合を中心に話されました。特に神戸YMCAとの関係などを苦慮されながら開拓を進められ、更に会員拡張のため隣近所の人々への勧誘などの努力をされたことにつき、克明に説明されました。

質疑応答の後グループ討議に入り、六甲研修センターについて、①運営関係、②イベント開催関係、③メンテナンス実施関係、④フリートークの4項目につき、夫々グループ別に熱心な討論が行われました。主に創立50周年に備えて、利用者の実態調査から六甲の良さのPRや施設の改善など、活性化を図る方策や、六甲にワイズを作ることなどに至るまで、幅広く具体的に話し合われました。これらのための六甲事業委員会の活躍を期待すると共に、継続的に中西部のリーダーシップの発揮が要請されました。

このフォーラムを通して我々の六甲研修センターに寄せた熱情を感じ、一層協力すべきことと思いました。



♂♂♂ ニコニコ・メッセージ ♀♀♀

【 Messages from the Club Members 】

## 《ゲストからのメッセージ》

- Group としの人数もこれくらいがよいと思います。お互いに親しくなれ、Y's Men's Club の本質を活かすことができる。発展は人数を増やして色々なことをすることではなく、何でも話し合える(安心して)友を作る事にあると思う。(松田 稔)
- はじめてセンテニアル例会に出席させて頂きました。松田稔先生が神戸から来られ、谷川俊一さんの入会に出会えたこと感謝です。(錦織 一郎)
- 皆様初めまして浜野でございます。4月より連絡職員としてお仲間に加えて頂けることに感謝致します。皆様のご指導をよろしくお願致します。(浜野 昌保)
- 大阪土佐堀クラブ50周年のアピールに来ました。ぜひ多くの参加をお待ちします。(土佐堀クラブ会長・長尾 亘)
- 久々に例会に参加させて頂いて大変楽しい時間を過ごしました。これからは元メネットとしてお手伝いできることがあれば参加させていただきます。(坂本 千春)

## 《“ごぶさた” メッセージ》

- 当方は介護保険スタート前後から1年程、まるで嵐の様でした。しかしやっと最近になって少し落ち着いてきた感がありますが、新年度にむけて制度変更などで“ゴタゴタ”するようです。  
さて、インドの大地震の募金活動ご苦勞様でした。お役に立てなくて心苦しいばかりです。気持ちばかりの額ですが、参加させて頂きたいと存じます。  
例会に出席する時にはと古切手も集めています。それも送付しますのでよろしくお願致します。会員の皆様のご健康をお祈り申し上げます。(池永 栖子)

## 《会員からのメッセージ》

- 妻が店を開いたため、当分参加できなくなったことをお詫び申し上げます。(阿部 征一)
- 谷川様ご入会おめでとうございます。久しぶりにゲストで坂本メネットが来られ、とても華やかで、また楽しい時を過ごしました。(池永美智子)
- いよいよ私にとって最後の例会となりました。悲しみと涙を胸の奥深く隠して、浜野にバトンタッチしたいと思えます。5年間本当に有難うございました。また、今後とも浜野、及び大阪YMCAをよろしくお願申し上げます。(神田 尚人)
- 私の所属する高齢男性合唱団がベガホールで第1回リサイタルを持ちます。ラテン語、スウェーデン語、ドイツ語、英語と歌詞も多国籍に亘り苦勞しています。(栗山 佳三)
- 谷川俊一君のご入会大歓迎。待つこと久し、やっとご入会して下さいましたね。クラブに新風を吹き込んで下さい。EMCの新しい歩み出しを始めましょう。(黒田 徹之)
- 友人 貴多野乃武次兄を紹介し、入会されたことを喜んでいる。早く入会式を行えるとよいが。(鈴木 謙介)

○先日合同メネット会に参加しました。親しく歓談し、夫々の介護の体験談を話し合い、実り多い1日であったことに感謝いたします。また、今日の例会に坂本千春さんがご出席下さり、メンバーの方々はとっても嬉しそうでした。これからもご出席下さいね。

(隅田 恵子)

- 多くの人々の参加があり、センテニアルクラブが充実した例会を持てることを感謝します。(谷川 寛)
- 新しい宝物を与えられ、感謝です。これからは今まで以上に若さをと考えて、クラブのメンバーとして励んで参ります。どうぞよろしく。(谷川 俊一)
- 松田稔先生を始め、沢山のゲストを迎えての例会、有意義な会を持つことができました。EMCの討論会など、今後の期待感溢れるワイズにしていきたいですね。(中村 茂高)
- たくさんのお客さま、新会員に会えて幸せです。花粉症が今年はきつくて苦しんでいます。(中村 幸枝)
- 今日3月21日、私たち夫婦の結婚30周年を迎えました。我が家の両親も今年ダイヤモンド婚を迎えました。両親を見本にしてこれからはよき夫婦でありたいです。(島中ひろみ)
- 谷川寛メンが書かれたメー・ヒラナカの水の件はなるほどと思います。ハワイの水は何倍飲んでも飽きることはないし、全く天国の水の様ですね。(福永 嘉彦)
- 花粉症に悩まされる毎日ですが、今日は出席できて感謝です。新会員谷川様のご入会おめでとうございます。楽しい神田節が開けなくなるのは寂しいですね。(福永 滋子)
- 先月に引き続き、新しい仲間がまた1人増え本当に嬉しい限りです。新会員の皆様が入会してよかったと思われる様な目標を早く見出し、楽しい活動ができればと念じております。(藤原 正巳)
- 松田先生の格調のあるか語り口に大変感動致しました。ご立派なご経歴と共に歩んでこられた人生のお話に深く聞き入りました。益々お元気でと祈り申し上げます。(堀井由里子)
- 初めてお会いした味わいのあるゲストの方々を含めて、会員の増強という大切な課題についてディスカスできたことは幸せでした。色々な切り口からクラブの充実・発展を図っていきたく考えています。(松浦 孝次)
- 暖かく春らしくなって参りました。谷川様のご入会おめでとうございます。谷川様の奥様とは以前から親しくさせて頂いておりますので、今日のご入会はとても嬉しく思います。(松浦 和子)
- ・谷川さん、入会おめでとうございます。  
・松田稔様にはご高齢に拘らないみずみずしさを感心しました。(三浦 直之)
- 毎月連続して入会式が行われ、センテニアルのパワーがどんどん広がっていくのは嬉しいことです。来年はいよいよチャーター20年です。この勢いで充実した記念の年を迎えましょう。感謝。(山田 孝彦)
- 谷川さんご入会おめでとう。今後共に頑張りましょう。いのちの電話も  
“一輪車くるくるくと春の空” (山村 幸明)
- 谷川さん入会おめでとうございます。センテニアルクラブの今後の発展を願います。(山村 利子)